

遠赤外線パネルヒーター (前面加温タイプ)【ユメ君】 取扱説明書



ストーブヒーター暖房器具レンタル専門店

笑顔のボタンタッチ
上州物産株式会社

〒379-2166

群馬県前橋市野中町369-2

TEL : 027-289-6080

FAX : 027-289-6166

ストーブヒーター暖房器具レンタル専門店
ホームページへアクセスする場合はこちらの
QRコードを読み込んでください。



目次

メーカー取扱説明書	
返却時の梱包手順	10
梱包時 PP バンドの使用方法	13

遠赤外線パネルヒーター

夢暖望 900型

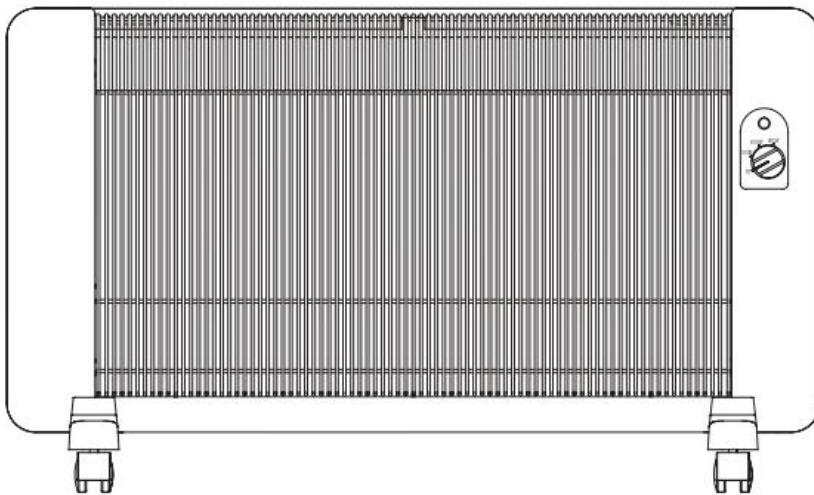
YUME900-R18

取扱説明書（保証書付）

日本国内家庭用
Use only in Japan

このたびは夢暖望900型をお買上げいただき、ありがとうございました。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



もくじ

安全にお使いいただくために	1
各部の名称	3
ご使用方法	4
上手な使いかた	5
お手入れの仕方	5
低温やけどについて	5
保管・故障診断	6
基本仕様	6
保証書	裏表紙

同梱品


- ・ ダストカバー 1 枚
 - ・ 取扱説明書 1 部
 - ・ 夢暖望をご使用になる際に必ずお守りください。(表)
 - ・ Q&A (裏)
- 1 枚



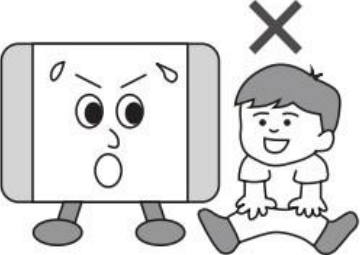

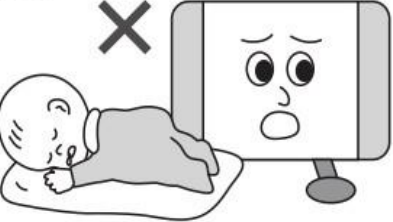

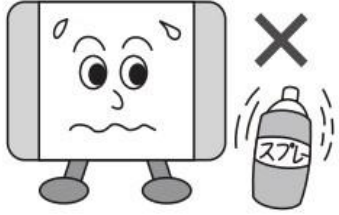

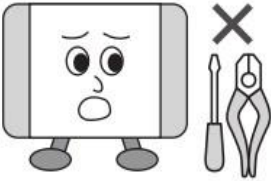

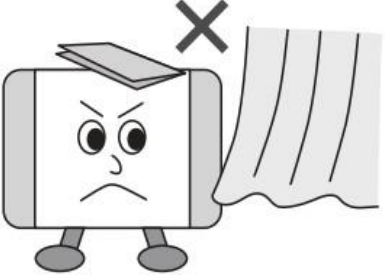

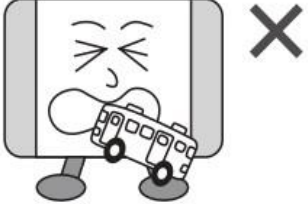

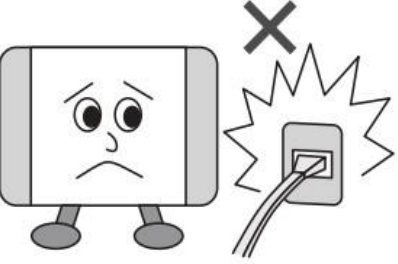

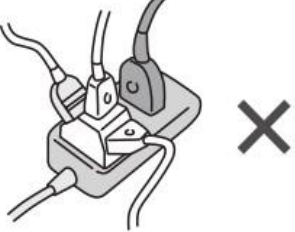

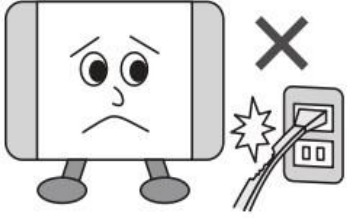
警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと火災や人身事故になることがあります。

安全にお使いいただくために

- ・ご使用になる前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・ここには、安全に関する重要な内容が記載されていますので、必ず守ってお使いください。
- ・お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。
- ・各表示は、次のようなことを意味していますので、必ずお守りください。

 警告	下記の注意事項を守らないと火災・感電または 大けがの原因となります。
---	--

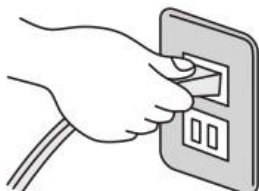
 警告		
<p> やけどの恐れがあります。次のような方がお使いの時は、特に注意してください。 乳幼児・自分で操作できない方。</p> 	<p> 低温やけどのおそれがあります。次のような方が間近で長時間お使いの時は、特に注意してください。 乳幼児やその他皮膚感覚の鈍っている方。</p> 	<p> スプレー缶等を本体の近くに置かないでください。 爆発や火災の原因となります。</p> 
<p> 改造しないでください。修理技術者以外の方は、分解したり修理しないでください。 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店、または製造・販売元にご相談ください。</p> 	<p> カーテン、ふとんなど燃えやすいものの近くで使用しないでください。 火災のおそれがあります。</p> 	<p> 吸排気口やすき間に指やピン、針金等、異物を入れないでください。 やけどや感電、異常動作してけがをすることがあります。</p> 
<p> 交流100V以外では使用しないでください。 火災・感電の原因となります。</p> 	<p> 定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。 他の機器と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。</p> 	<p> 電源コードや電源プラグが痛んだりコンセントの差込みが緩いときは使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因となります。</p> 

⚠ 警告



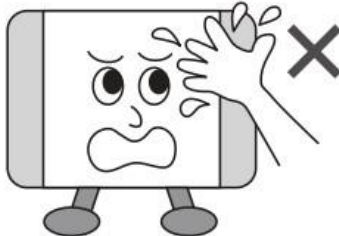
電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。



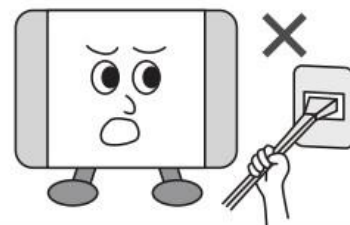
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電や、やけどをすることがあります。



電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



⚠ 注意

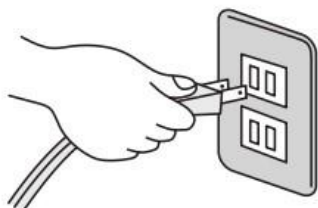
下記の注意事項を守らないとけがをしたり、周囲の家財に損害を与えたりすることがあります。

⚠ 注意



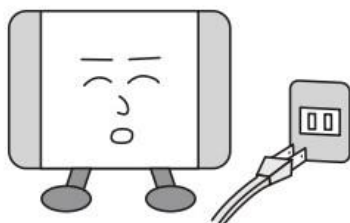
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電やショートして発火することがあります。



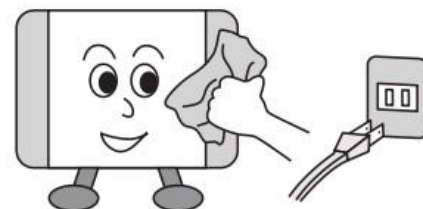
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。



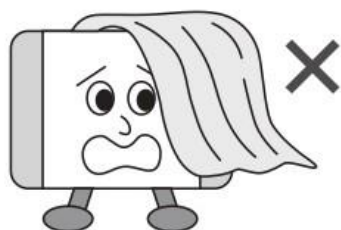
本体の掃除は、必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。

感電ややけどをすることがあります。



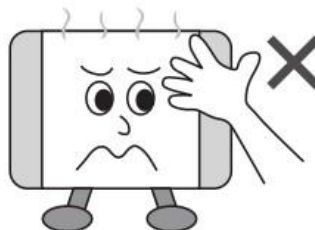
乾燥等、他の用途に使用しないでください。

過熱して発火することがあります。



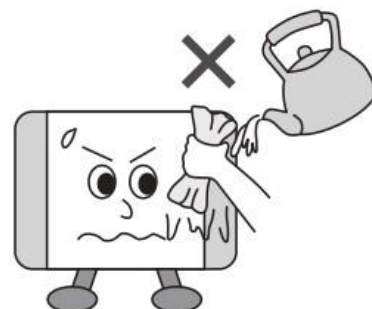
使用中や使用後しばらくは、高温部に触れないでください。

やけどの原因となります。



水やお茶等をこぼさないでください。

万一こぼれた時には、加熱された水滴によるやけどやショートの原因があります。使用を中止して、販売店の点検を受けてください。



警告

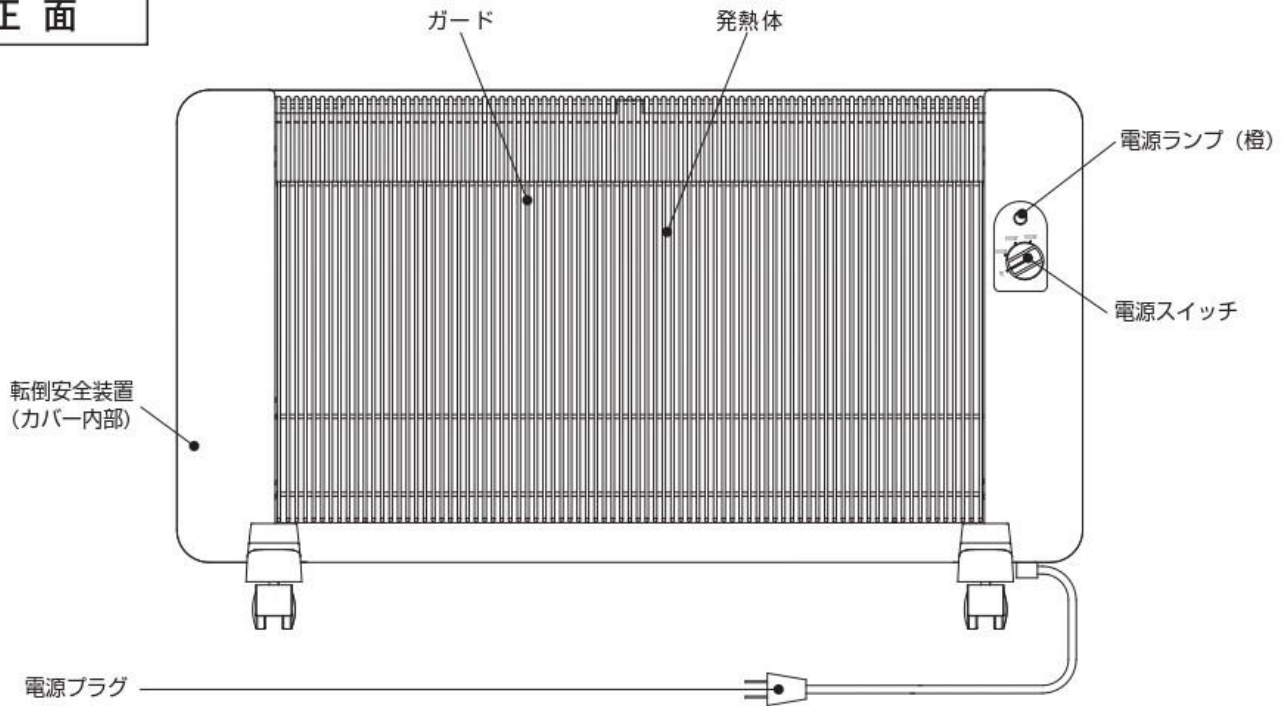
小さいお子様のいらっしゃるご家庭の方へ



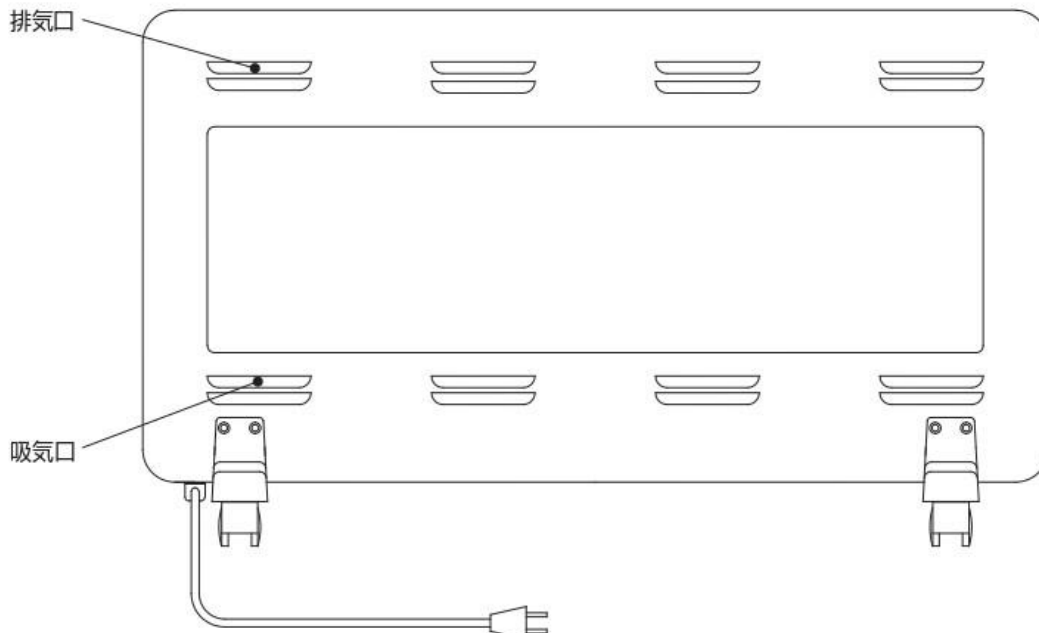
お子様は狭い所に物を入れるような行動をすることがあります。この暖房器の発熱部の温度は250℃以上になります。ガードの隙間からプラスチック製のおもちゃや人形の髪などが発熱部に入りますと、溶けたり、発火したりして大変危険です。**絶対にプラスチック製の製品（おもちゃ・スプーン・お人形の髪）などをガードの中に入れてないように注意してください。**

各部の名称

正面



裏面



ご使用方法

設置

- ① 必ずAC100V、15A以上のコンセントを使用して、平らなところでお使いください。
- ② 電源スイッチが「切」になっていることを確認してから電源プラグをコンセントに挿入します。

電源を入れたとき、切ったとき

電源スイッチを入れたとき、または電源スイッチを切ったあと暫くしたら小さな音がする場合がありますが、異常ではありません。(本体内の金属の膨張、収縮時の音です。)

運転のしかた

- ① 操作部の「電源スイッチ」を右方向に回して「300W」「600W」または「900W」のいずれかの位置にセットしてください。橙色の表示ランプ(LED)が点灯します。
- ② 約30分で安定温度になります。お部屋の状況によりワット数を切替えてご使用ください。

ランプについてのご説明

電源ランプ(橙)

電源プラグがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチが「300W」「600W」または「900W」のいずれかになっており、本体が正常に動作しているときに点灯します。過熱防止装置や転倒安全装置が作動しますと消灯します。電源スイッチが「切」になっているときは消灯しています。

このランプが消灯しているときは、ヒーターには通電されていません。

安全装置のご説明

① 転倒安全装置

- 本体が転倒したときには自動的に通電を遮断し、電源ランプは消灯します。
- 倒れた本体を起こすことにより、電源ランプは点灯し通電を開始します。

② 過熱防止装置

- ご使用中に本体の上から布やタオルなどを被せたりした場合、暖房器本体が異常に熱くなり、過熱防止装置が作動します。過熱防止装置が作動すると自動的に通電を停止し、電源ランプが消灯します。

〈過熱防止装置復帰手順〉

- ① 電源スイッチを「切」にするか、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ② 内部の過熱防止装置が冷めるまで、30分程お待ちください。
- ③ コンセントに電源プラグを差し込み、電源スイッチを回し、「300W」以上に設定して下さい。
- ④ 電源ランプが点灯すれば復帰完了です。

〈注意事項〉

暖房器本体が冷めていても「電源スイッチを切る」もしくは「電源プラグを一旦、コンセントから抜く」作業を行わないと、内部の過熱防止装置が冷めないため、復帰することができません。



夢暖望の前面(柵の部分)に布団等が押し付けられるような状態になると、内部にある安全装置が作動しにくく、発煙、発火等のおそれがあります。寝室等でご使用になる場合には布団等から十分に距離をとってご使用ください。



上手な使いかた

この製品は、遠赤外線輻射式の暖房器ですので、遠赤外線を吸収するものは暖まり、透過するものはあまり暖まりません。

- ① 床などは、カーペットを敷くと輻射熱が吸収され、より暖房効果があがります。
- ② ガラスは輻射熱の逃げやすい材質です。窓から内部へ向けてご使用ください。カーテンを閉めて使用しますと暖房効果が非常にあがります。(レースのカーテンでも効果があります。)
- ③ 寝室などで夜間使用する場合は、お体や寝具から十分、離してご使用ください。(頭の方には向けないでください。)

お手入れの仕方

電源スイッチを切り、電源コードを抜いて本体が完全に冷めてからお手入れしてください。

● 本体の汚れは

中性洗剤を薄め、布に付けて拭き取ってください。

シンナーなどの溶剤は、絶対に使用しないでください。本体を傷めます。

● 発熱体表面の汚れは

ガードを上にあげてから、中性洗剤を薄め、布に付けて汚れを落とし、その後乾いたやわらかい布で拭き取ってください。

発熱体を掃除するときは、発熱体が完全に冷めてから行ってください。

● ガードの開き方

※通常は内蔵されているストッパーがガードの動きを制限しているため、開きません。

- ① 本体を仰向けに寝かせます。
- ② その状態で、ガードの両端を持ち、本体上部側にスライドさせます。
- ③ ガード下部の挿入部が抜け、持ち上げると上に開きます。

● お手入れ終了後は

ガード下部の挿入部にしっかりと柵を挿入し、柵が固定されていることを確認してください。

※詳細は弊社ホームページ「お手入れの方法」の中で、動画による説明を掲載しています。

<http://www.yumedan.com/care/> 携帯でQRコードを読み取ってください➡



低温やけどについて

低温やけどは、皮膚が40～50℃程度の比較的低い温度に長時間触れていると自覚症状を伴わないでやけどになります。低温やけどは普通のやけどより温度が低いので、見た目にはやけどの範囲も狭いのですが、傷が皮下の深い組織まで達し、治療に手間のかかることが多いとされています。50℃程度の温度のものに約3分間押し付けていると、低温やけどになると言われています。次のような方がご使用になる時には、十分にご注意ください。

- ① 乳幼児及びお子様、お年寄り、自分で温度調節のできない方。
- ② 皮膚感覚の弱い方、眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方。
- ③ 深酒・疲労の激しい方。

保管・故障診断

保管方法

- 他の電気器具と同じく湿気を嫌いますから、汚れ・ホコリなどを払って、梱包箱に入れて湿気の少ない場所に保管してください。
- 必ず全体が冷めてから保管してください。

故障の場合は

状 況	原 因	処 置
電源スイッチを入れても、 電源ランプが点灯しない。	電源プラグがコンセントから外れている。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。
	家屋内のブレーカーが落ちている。	ご使用の電気器具の総ワット数を確認してブレーカーを入れる。
	本体が傾いていることで転倒安全装置が作動している。	本体を平らなところに置く。
	過熱防止装置が作動している。	取扱説明書 4 ページ「過熱防止装置復帰手順」を参照する。
	上記以外の場合。	お買上げの販売店、または製造・販売元に修理を依頼する。
電源コードまたは電源プラグが 熱くなる。	コンセントの受け金具が古くなり接触不良のため発熱している。	電気店に依頼して、コンセントを交換する。
	15A以下のコード・コンセントを使用している。	15A以上のコード・コンセントを使用する。
電源ランプは点灯しているが 暖まらない。	ヒーター部の断線による。	お買上げの販売店、または製造・販売元に修理を依頼する。

基本仕様

定 格 電 圧	交流100V
消 費 電 力	900W / 600W / 300W
外 形 寸 法	幅700×高さ410×奥行220mm
重 量	約9kg
コ ー ド の 長 さ	約2.7m
安 全 装 置	過熱防止装置・転倒安全装置・過電流保護ヒューズ

返却時の梱包手順

①		<ul style="list-style-type: none">• 梱包は、ヒーターが完全に冷めてからにしてください。• 電源プラグを抜いてください。
②		<ul style="list-style-type: none">• 地面に PP バンドを 1 本ひき、その上に外箱をのせてください。
③		<ul style="list-style-type: none">• 本体を箱の中に入れてください。
④		<ul style="list-style-type: none">• 箱の底に保護用の発泡スチロールが付いています。

⑤

この部分の下にキャスターがあります







【商品を箱の中に入れる準備】

- 4箇所のキャスター全てを内向きにして、箱の中にしめてください。
- ※キャスターの向きをすべて内向きにしないと、商品が箱に入りません。

⑥



- 保護用の発泡スチロールを左右にかぶせてください。

⑦		<ul style="list-style-type: none"> • 段ボールの保護材を上からかぶせてください。
⑧		<ul style="list-style-type: none"> • 【取扱説明書】を箱の中に入れてください。
⑨		<ul style="list-style-type: none"> • 箱を閉めPPバンドでとめてください。 <p>※PPバンドのとめ方は、取扱説明書の最終ページにある「梱包時PPバンドの使用方法」をご確認ください。</p>
<p>▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。 返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。 梱包の箱に貼り付けてあります。</p> <div data-bbox="229 1451 922 1617" style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>お届け時の伝票の下にある赤い伝票が返却用の伝票です。</p> </div> <div data-bbox="928 1386 1369 1628" style="display: inline-block; vertical-align: middle;">  </div>		

梱包時 PP バンドの使用方法

①



輪をつくる。

②



つくった輪をストッパーに通す。

③



1本の足を輪の中に折りたたむ。

④



バンドを矢印の方向に引っ張る。

⑤



荷物に回したもう片方のバンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、しっかり締める。